



# GUIDE ご案内



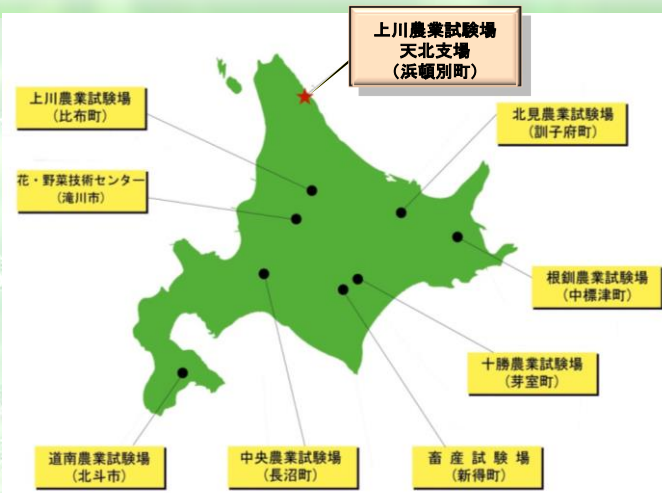
地方独立行政法人  
北海道立総合研究機構  
上川農業試験場

HOKKAIDO RESEARCH ORGANIZATION KAMIKAWA AGRICULTURAL EXPERIMENT STATION

天北支場 TENPOKU SUBSTATION

北海道立  
総合研究機構

## 農業試験場の配置



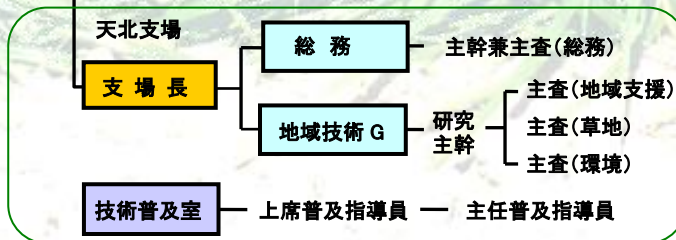
## 天北支場のあゆみ

- 大正 05 年(1916) 天塩郡天塩村 (現天塩町) に **北海道庁 天塩農事試作場** として発足
- 昭和 19 年(1944) 北海道農業試験場 **上川支場 天塩分場** と改称
- 昭和 25 年(1950) 北海道立農業試験場 **天北支場** に昇格
- 昭和 27 年(1952) 浜頓別町戸出 (現浜頓別町緑ヶ丘 8 丁目 2 番地) に北海道立農業試験場 **宗谷支場** を設置
- 昭和 39 年(1964) 北海道立農業試験場天北支場を北海道立天北農業試験場 **天塩支場** と改称  
北海道立農業試験場宗谷支場を北海道立 **天北農業試験場** に改称し合併発足
- 昭和 57 年(1982) 北海道立 天北農業試験場に**天塩支場** を吸収統合
- 平成 18 年(2006) 北海道立 天北農業試験場を廃止  
北海道立 **上川農業試験場 天北支場** を設置
- 平成 22 年(2010) 地方独立行政法人に移行し、**北海道立総合研究機構 上川農業試験場 天北支場** に改称

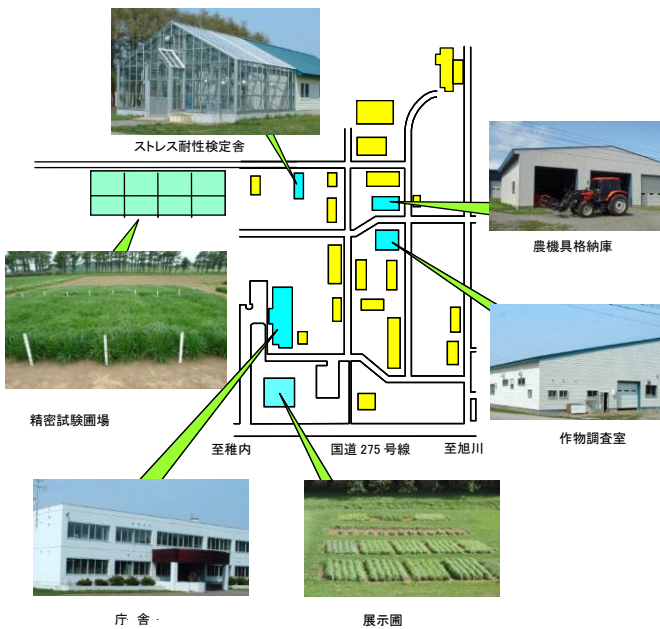
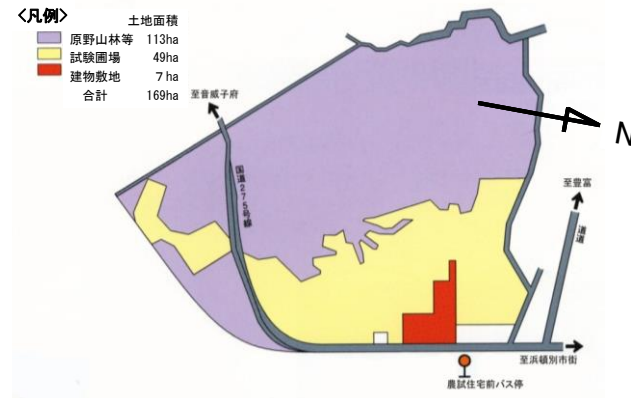
## 組織

上川農業試験場  
場 長

職員数 (12名)	法人職員 8名 (研究6、管理2)
	派遣職員(総務) 2名
	普及指導員(在勤) 2名



## 土地利用状況と施設概況



札幌方面より

- JR 北海道/音威子府駅下車
- 宗谷バス/音威子府駅発 天北宗谷岬線 鬼志別・稚内行  
農試住宅前または浜頓別ターミナル下車

北海道立総合研究機構 上川農業試験場 天北支場  
〒098-5738 北海道枝幸郡浜頓別町緑ヶ丘 8-2

TEL (01634) 2-2111 FAX (01634) -2-4686

ホームページ <http://www.agri.hro.or.jp/tenpoku/>

代表 E-mail アドレス [tenpoku-agri@hro.or.jp](mailto:tenpoku-agri@hro.or.jp)

# 環境と調和した酪農

Eco-Friendly  
DAIRY FARMING

それが天北支場の  
目指す姿

## 試験内容及び 対応地域



草地酪農に関する実証試験等の地域対応研究を主とし、道北圏の一部およびオホーツク圏の一部を担当します。

## 気象概要

天北地域は、年平均気温 6℃、年間降水量 1,100mm で亜寒帯気候に属しています。農耕期間(5~9月)の平均気温は 15℃、降水量は 500mm 程度です。12月中旬~3月中旬までは深い雪が大地を覆い、土壌の保温材となっているため土壌凍結はみられません。また、土壌は特殊土壌といわれる重粘土壌や泥炭土壌が多く分布しています。

このような厳しい気象・土壌条件では一般作物の栽培には適さないため、本地域に適する牧草・飼料作物を最大限に活用した草地型酪農が展開されています。

	農耕期間 (5~9月)			根雪始 (月日)	根雪終 (月日)	根雪期間 (日)
	平均気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)			
浜頓別	14.7	505	767	11.25	4.16	143
中標津	14.9	659	635	12.12	4.09	118
札幌	18.3	505	800	12.06	4.03	118

2002~2011年の平均値 (アメダスデータ及び農業試験場作況データ)

### 草地・飼料作物



#### <高品質自給飼料の生産技術>

- 酪農を支える牧草・とうもろこしの品種の地域適応性と安定生産技術の開発

### 環境



#### <農地の環境保全と有効活用技術の開発>

- バイオマス資源の有効活用と農地の環境保全技術の開発
- 農業資材の実用性評価



## 地域対応・支援

地域の多様な研究ニーズに迅速に対応し、新しい技術の普及・定着と体系化を層促進することに努めています。

法人の研究職員と道の在勤普及指導員が一体となり、道北における草地農業現場と研究部門との密着化を図り、地域に適した農業技術の開発と身近な酪農課題の解決に向けて積極的に取り組んでいます。



▲ 精密試験圃場で  
関係機関との情報交換



▲ 家畜ふん尿有効活用ソフト  
「AMAFE2010」の普及拡大



▲ 新技術普及のための  
宗谷地域農業新技術発表会  
酪農セミナー開催



▲ 集約放牧技術定着のための  
現地調査

### 情報誌「ペレにある」

